

飲酒運転根絶への

灯をともし、共に素敵な生き方を —

 **STOP!!**
飲酒運転®

TOMOS

と も す

Vol.15

年3回発行
(次回は5月25日)

巻頭インタビュー

九州産業大学 芸術学部
ソーシャルデザイン学科 教授

伊藤 敬生さん

連載企画 **海外の交通事情**

第11回 **川柳大賞 発表**



九州産業大学 芸術学部
ソーシャルデザイン学科 教授

伊藤 敬生さん

いとう たかお 1962年長崎市生まれ。長崎大学教育学部美術科卒業。株式会社電通九州で、多くのコミュニケーションデザイン、ブランディングに携わりながら、チームゼロフクオカのキャンペーンを主導。2021年よりソーシャルデザイン学科の教授に就任。

撮影：マテリアルマーケット（福岡市西区西浦）

想像×創造

飲酒運転のない日常をデザインしたい。

ソーシャルデザインとは？

「ソーシャル」というのは、「社会的な」という意味です。「デザイン」という言葉の定義については、あまりにも守備範囲が広いため、一言で表現することが難しいんですが、「新しいものを生み出す」というよりは、「今あるものを組み合わせる」ってことだと解釈しています。

視覚的な伝達を「デザイン」だと解釈してしまいがちですが、例えば「音」とか「プロジェクト」とか、いろんなものを編集しながら設計していくことが、今のデザインの潮流になっているんだと思います。

要約すると、ソーシャルデザインとは、社会を良くしていくための様々な「手段」であると考えています。

今あるものを、他の目的として編集し、見立てることで、新たな価値が生まれる。それによって社会が良くなれば、ソーシャルデザインの果たす役割も、大きく広がっていくはずですよ。

 <p>まちに、夢を描こう。</p>	 <p>NTT西日本 あしたへ - with you, with ICT.</p>	 <p>西部ガスグループ いつもの朝と、新しい明日を。</p>
<p>博多女本舗 二鶴堂</p>	<p>福岡に住む あなたの安心 ふくじゅうです。</p>  <p>株式会社 福住</p>	 <p>博運社</p>
 <p>株式会社 キューゼロ 総合金属屋根工事業</p>	<p>日産自動車九州株式会社 Nissan Motor Kyushu Co., Ltd.</p>	<p>日産車体九州株式会社 NISSAN SHATAI KYUSHU CO., LTD.</p>

(順不同)

人の心に、どういう作用を与えれば飲酒運転を抑止できるか？

この社会的問題に取り組んだのが、「issho」というソーシャルデザインです。

結局、飲酒運転の原因というのは、お酒が悪いわけでも、車が悪いわけでもないんです。要するに車を運転する人の心に原因がある。

そもそも自動車というのは、人の何百倍という力を発揮する機械なわけですから、ちよつとアクセルを踏み込むだけで、ものすごい力が出ているってことを、キチンと自覚して運転しないと危険だし、そのことを本当に認識していないと、とても危険ですよ。

ドライバーが「冷静な心」を保って運転することが重要です。自分や大切な人のために「冷静な心」を呼び覚ます「こと」ができれば、飲酒運転も危険運転も抑止できるのではないかと、という発想から生まれたのが、「issho」なんです。

「issho」は、運転席のダッシュボードの上に、大切な人の写真を入れて置く「写真立て」です。

以前、白バイに止められたことがあったんですが、その時、警察官が乗っていたバイクのタンクの上に、小さな子どもの写真が貼ってあったんですね。それを見た時に、「この写真を見ながら、危険を抑制しようとしてるんだらうな」って思ったんです。大切な人の存在って、大きいんだなって感じました。このことがずっと多くの印象に残っていて、ソーシャルデザインを具象化するひとつのきっかけになりました。

「issho」は、写真面が奥まっているので、運転席からしか見えません。写真の視線は、常に自分だけを見つめているってわけです。「写真立て」というプロダクトは、すでにあっただけけれど、これをどう見立てれば社会の役に立つか？ そう考えた結果、ソーシャルデザインとして成立することになったということなんです。



チームゼロの活動と自分たちができること

社会が抱える課題に対して、どう取り組んでいけば良いかを考えると、三つの要素が必要になってきます。

- ① 公共性(全体でやる)
- ② 協働性(みんなでやる)
- ③ 持続性(続けてやる)

この三つ要素をチームゼロフクオカで、十年間やり続けて来ました。自治体や企業に協力してもらいながら(公共性)、メディアを通してみんなに呼びかけ(協働性)、十年という長い時間をかけて(持続性)、取り組んで来たわけです。さらに付け加えるならば「続けられることをやる」ということも大切ですね。苦しみながらもやって、続かないですから(笑)。

「飲酒運転? いいえ、私はしませんから」—— みんなそう言いますけど、「被害者」になってしまふことだってあるわけです。そこが欠如してしまふ。「自分ごと」として、まず想像してみることって大切だと思います。

「創造力」よりも、「想像力」のほうが大切なんです。

飲酒運転のない社会を「創造」しようとするなら、まず私たちが「自分ごと」として「想像」することを、その第一歩としなければならぬ。

私たちにできること、それは「自分ごと」として想像してみ、そのイメージを大切な人のために保ち続けていくという習慣が大切なんじゃないでしょうか。

まあ、この「issho」を、その一助として使っていたら、嬉しんですけどね(笑)。



危険運転抑止プロダクト isscho
① isscho 運転席のダッシュボードに置く写真立て ② isschoの原型となった廃材(使われなくなった木材)の加工品
※二次元コードからWEBサイトへアクセス

<p>Pernod Ricard Japan</p>	<p>株式会社キリンビバックス</p>	<p>KIRIN キリンビバレッジ</p>
<p>STOP! 飲酒運転 ヌルボングループ</p>	<p>STOP 飲酒運転 飲んだら歩こう 岩本初恵オンラインサロン</p>	<p>九州リースサービス</p>
<p>トヨタ L&F 福岡株式会社</p>	<p>株式会社 創新</p>	<p>建物をつくる人たちを守る</p> <p>株式会社 ダイワ</p>

(順不同)



千葉地方裁判所

八街事故の「その後」公判レポート

— 井上 保孝さん・郁美さん —



裁判所前に並ぶ傍聴希望者の列

【八街事故】2021年6月28日、千葉県八街市で発生した交通事故。午後3時半頃、小学校の通学路で、下校中だった小学生の列にトラックが突っ込み、5人が巻き込まれ、うち2人の死亡が確認された。運転手の呼気からは基準値を超えるアルコールが検出され、飲酒運転であることが判明した。

昨年、千葉県八街市にて発生した飲酒運転事故に関する刑事裁判を、千葉地方裁判所で傍聴して来ました。証言によると、被告人の上りである工場長は、一昨年から四回、下請会社より、被告人が「酒臭い」との忠告を受けていました。しかし工場長は、このことを会社に報告せず、本人にも一度だけ注意するに留まり、せっかくの忠告を無駄にしまいました。

「思わなかった」と発言。アルコール検査も運転前の点呼も実施せず、皆さんの管理しかしていなかったこのような会社が大型車を使用する資格は無いと思いました。被告人は、事故当日、コンビニで焼酎二二〇mlを買い、高速道路のパーキングエリアで、持参したマグロの刺身をおかずにした弁当に焼酎をかけて食べ、余った焼酎もストリートで飲み干し、すぐにトラックを出発させました。その数十分後、あの凄惨な事故が起こったわけです。

被告人は、週二〜三回、勤務中に飲酒を繰り返し、帰宅後も毎日三合の焼酎を晩酌お酒の切れる間が無い状態に陥っていました。依存症が進行すると、お酒が体内から抜けるにつれてイライラしたり、落ち着かなくなったりという離脱症状が出ます。その不快な症状を抑えるため、また飲酒してしまふ。すると「アルコール依存症」はさらに進行していきます。事故後五ヶ月経っても、被告人は未だに依存症の自覚が全くありません。「否認の病氣」と言われる所以です。残念ながらアルコール専門医に繋がることのできる依存症者は多くありません。「たまたま事故を起こしただけ」という安易な認識をそのままにしておく、重大事故の記憶が風化してしまひます。事業者側もアルコール問題に対し、「自分ごと」として取り組んでいかないと飲酒事故はまた繰り返されてしまふ。依存症者だけでなく、周りの人たちにも、もつと「できること」がたくさんあったはずだと感じました。

海外の交通事情 連載 第4回



メルボルン

メルボルン(ヴィクトリア州)の場合

飲酒運転で検挙されると、その場で免許取り上げ、自動車没収、逮捕される場合もあり、事案が警察から裁判所に送付され、後日、処罰が通知されます。処罰の内容は・・・●高額な罰金 ●最低3ヶ月の運転免許失効 ●Activity Change Program(行動改善計画)の実施 ●インターロック装置の義務化等々で、刑務所行きとなる場合もあります。

- 免許取り上げ
- 自動車没収
- 逮捕



※1999年の事故で二人の命を失いました。その賠償金は、理不尽な交通事故で苦しむ遺族に寄付されています。

<p>きれいな街づくりに取り組む環境事業 株式会社昭南開発</p>	<p>東海電子株式会社 — 飲酒運転ゼロへ —</p>	<p>株式会社 東洋ナビックス</p>
<p>西日本環境整備株式会社</p>	<p>電話業務DX化支援サービス「ロボットコールセンター」 株式会社 グリーン・シップ</p>	<p>大川金属株式会社</p>
<p>名古屋という名前ですが、福岡の会社です。 名古屋ハイウェイ株式会社</p>	<p>医療法人 聖繪会 介護老人保健施設 ローズガーデン M.K.</p>	<p>NPO法人はあとスペースの活動を応援します 株式会社 かし俱樂部グループ</p>



「思いやりでは、社会は変わらない」——私はずっと、そう考えていました。

でも、大学生になって、インターンシップを経験すると、その考え方は少しずつ変化していききました。自分が強い心を持って継続して取り組んでいけば、状況は変わっていく——何よりも周りの仲間たちが応援してくれるようになった時、「私たちにも、社会をより良く変えていくことができる」って信じられるようになったんです。



自分や周りの人の未来を守るためにできること。被害者も、加害者も、つukらない社会へ。

九州大学一年生 遠藤 はなさん

ポジティブな方法で伝えるために思いついたのは、私たちが将来の夢を語って、自分たちの未来への決意を動画にする——というアイデアでした。

私たちの将来の夢や決意は、これからの社会を変えていくためのメッセージになると考えたからです。

ネガティブなイメージではなく、夢を描いて頑張っている子たちの「未来を守るため」の良識として、飲酒運転撲滅が社会全体に広がってほしいと思っています。

思いやりは、社会を変えられる——私たちの「思い」が届いてくれると嬉しいです。

大学生たちが制作した動画は、下記の二次元コードから視聴することができます。



二〇〇六年八月二十五日、海の中道大橋での飲酒運転事故により、三人のお子さんが犠牲となった事故——十五年という節目を迎えた昨年、「マスクで誓う飲酒運転ゼロキャンペーン」を実施しました。



地上も空も安全安心
マスクで誓う飲酒運転ゼロキャンペーン
スカイマーク株式会社

「地上も空も安全安心」とのスローガンを掲げ、飲酒運転撲滅のためのメッセージを初便から運航便終了まで発信し、出発機お見送り時には手作りのプラカードを掲示して、スタッフ一同手を振って見送ってくださいました。

さらに、搭乗者の荷物を出発機へ運搬するコンテナには、「STOP=飲酒運転」や、「8/25 飲酒運転撲滅の日」のアイキャッチを掲出しました。

スカイマークの企業ミッションのひとつに、「地域共生」があります。社会から評価され、愛される航空会社として、全国のネットワークを生かし、就航地の素晴らしさを伝え、地域経済の活性化・発展に貢献することを目指しています。



スタッフによる出発機見送り 荷物を運ぶコンテナ



出発機見送りの際の「手作りプラカード」

チャンネルページはこちらから
毎日配信
YouTube チャンネル
「上西一美のドラレコ交通事故防止」

運輸を科学する
株式会社 ディ・クリエイト

原土井病院
HARADOI HOSPITAL
ひとが、時代が、求める医療。

Maimatsubara CO., LTD.
舞松原不動産株式会社

株式会社 共栄工業

藤林税理士事務所
税理士 藤林 正季

感謝と技で肉を仕立てる
せいりゅうしょくさん
有限会社 清柳食産
SEIRYU FOODS Co., Ltd.

美しい環境、大切な資源
守るのは かけがえのないものです
株式会社 クリーン春日
KASUGA

— 全ての人に、安全な水を提供する —
西原ボーリング工業

株式会社 柳川合同

粕屋警察署 × トラック協会 飲酒運転撲滅の日



※飲酒運転撲滅ポスターコンクール入賞作品をラッピングした(有)堀兄弟運送のトラック。

毎月九日を、「飲酒運転撲滅の日」と定めている福岡県粕屋警察署は、昨年十月九日、イオンモール福岡(粕屋町)にて、飲酒運転と交通事故を撲滅するためのキャンペーンを実施しました。

飲酒運転撲滅に積極的
に取り組んでいる福岡県
トラック協会粕屋分会も、
このキャンペーンに協賛。
高校生たちを対象に募
集した飲酒運転撲滅ポス
ターコンクールの入賞作品
をラッピングしたトラック
が、お披露目されました。
粕屋署の黒木交通管理
官は、「飲酒運転撲滅のカ
ギは、ドライバーたちの
心にあります。その心に
訴えかけていくことが、
私たちの使命だと思っ
ています」と語りました。
このラッピングトラック
が、多くの人たちの目に
触れ、心に響くことで、「飲
酒運転ゼロ」が当たり前
になる日を、心から待ち
望んでいます。

福岡空港警察署 × 福岡国際空港 交通安全啓発運動



※一日警察署長の永竿哲哉社長を中心に、横断幕を掲げて福岡空港内で啓発活動を実施。

福岡県では交通死亡事
故が増加傾向にあるため、
その抑止を目的とし、昨年
十月七日、福岡空港警察
署が福岡国際空港(株)の
永竿哲哉社長に一日署長
を委嘱。「ストップ! 死亡
事故」と銘打ち、啓発活動
を実施しました。

また同日、タレントの
山本カヨさんが、障がい
者と健常者の交流を目的
として、交通安全をテー
マに絵画を募集し、その
作品をトラックの車体に
掲出した「移動美術館」
が、空港警察署から出発。
車体を提供している
(株)博運社
の眞鍋和弘
社長も交通
事故の減少
に期待を寄
せています。



ローズガーデンM.K. マスクで誓う飲酒運転撲滅



「手を添えて、心を添えてする介護」を基本理念とする介護老人保健施設ローズガーデンM.K.。8月25日、飲酒運転撲滅の日に、マスクデーとして「マスクで誓う飲酒運転撲滅キャンペーン」を実施しました。職員全員が啓発マスクを着用し、「悲惨な事故の記憶を風化させない」、飲酒運転は絶対に「しない、させない、許さない、そして見逃さない」ことを誓い合いました。

福岡都市高速、北九州都市高速の収受業務を受託している企業です。



いつも笑顔でお客様に満足と喜びをお届けします。

トールウェイサービス株式会社

Tollway Service

私たちは、飲酒運転撲滅活動を推進しています。

STOP!! 飲酒運転

信頼
実績

ライン不動産

安心と信頼の実績を築いて 50 有余年

中洲・天神・博多とともに地域の未来をサポートします。

〒810-0801

福岡市博多区中洲2-2-8

福岡市地下鉄中洲川端駅より徒歩 5分

中洲管理物件 No.1

<http://line-realestate.com>



(順不同)



アルコール問題啓発週間のポスター

特定非営利活動法人「いちごの会」主催による「みんなで考える飲酒運転防止の啓発活動」が、厚生労働省依存症民間団体支援事業として開催されました。長引くコロナの影響で、「家飲み」需要が高まり、車でお酒を買に行った際、車中で帰宅途中に飲酒するドライバーが増加。飲酒運転の死亡事故は、飲酒なしの交通事故死の八倍以上にも上るといわれています。依存症の予防と治療を強化しながら、SDGsの掲げるゴールへ向けて、交通事故の死傷者を半減させることを目指しています。

持続可能な開発目標(SDGs)をわたしたちは支援しています。



(3-5) アルコールの有害な使用を含む物質乱用の予防と治療を強化する。
(3-6) 2030年までに世界の道路交通事故による死傷者を半減させる。

飲酒運転ゼロの想いを五・七・五に込めて

第11回 川柳大賞発表

おめでとうございます!

飲酒運転撲滅川柳にご応募をいただき、ありがとうございました。選考の結果、掲載の三作品を各賞に選ばせていただきました。追って賞品を発送させていただきます。

🌸 キリン賞 🌸

福岡県北九州市 長井 佐和子さん

運転は
NO! アルコール
きっぱりと

ノンアルコールビール
零ICHI (ゼロイチ)
1ケース



🌸 愛しとーと賞 🌸

福岡県田川市 原田 祥二郎さん

ハンドルも
人生も狂う
飲酒運転

食べる
カラーゲンゼリー
「うるおい宣言」
ゆず味 1箱30本入り



🌸 はあとスペース賞 🌸

佐賀県佐賀市 吉丸 正栄さん

NOハンドル
一緒に飲んだら
歩こうよ

飲酒運転・危険運転抑止
プロダクト
どこでもフォトフレーム
issho (イッシュヨ)



第12回 飲酒運転撲滅

川柳大募集!

【期間】2022年1月25日(火)～4月30日(土)

【 MATERIAL MARKET 賞 1名様】

飲酒運転抑止
危険運転抑止
プロダクト

どこでも
フォトフレーム

issho (イッシュヨ)



【 はあと
スペース賞 1名様】

ドリップバッグギフトセット
はあとブレンド
ドリップバッグ 12個入り



【対象】小学生から大人まで、幅広く募集します。【募集要項】

①官製ハガキに、五・七・五の17文字で川柳を書いて送ってください。②題材は「飲酒運転撲滅」に準ずるものに限らせていただきます。③官製ハガキに、郵便番号・住所・氏名・電話番号・年齢を明記してください。④応募作品は自作で未発表のものに限ります。⑤応募作品は、著作権・商標権など、第三者の権利を侵害しないことを前提とし、作品の著作権は、NPO法人はあとスペースへ帰属していただきます。

【入選発表】審査委員会で厳正に審査し、2022年5月25日に発行予定のTOMOs紙面にて発表いたします。

【あて先】〒813-0032
福岡市東区土井2丁目34-16
NPO法人はあとスペース
「TOMOs川柳」係

〒813-0032
福岡市東区土井
2丁目34-16
NPO法人
はあとスペース
TOMOs川柳係

川柳作品
郵便番号・住所
氏名・年齢
電話番号

お問合せ NPO法人はあとスペース ☎092(692)6316
※応募者よりご提供いただいた個人情報、今回の企画以外に一切使用致しません。

※発表は2022年5月25日に発行
予定のTOMOs紙上でいきます。



未来をつくる、 新しいをつくろう。

社名にある「新」という言葉。
そこに込めているのは、私たちからの約束。

あなたの明日を、
明るさにあふれたものにするために。
いまの常識にとらわれない「新しい」を、
一人ひとりに届けていきます。